

令和2年9月24日

第44回沖縄県高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門

【新型コロナウイルス感染症対策マニュアル】

沖縄県高等学校文化連盟小倉百人一首かるた専門部

1 感染防止のための基本的考え方（対象：主催者、出場者、来場者）

- ① 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- ② 密集場所（多くの人が密集している）
- ③ 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

上記の3つの条件（いわゆる「3つの密」）のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられるため、それらの環境の発生を極力防止し、感染回避に徹底して取り組む。

2 入場時の体調チェック及び受付・ポリシー周知・手指消毒・手洗い

【生徒、部顧問、引率責任者及び大会関係者】

- ・非接触式体温計による検温
 - ・引率責任者に対する参加生徒の「健康観察シート」及び「同意書」の提出の確認
- ※「健康観察シート」「同意書」は参加登録校顧問へ後日メール送信します。

【その他来場者】

- ・生徒、部顧問、引率責任者及び大会関係者以外の入場を禁止する。
- ・無観客試合を実施する。

3 主催者による適切な環境管理

【生徒、部顧問、引率責任者及び大会関係者に対して】

- ① 基本的な感染対策（咳エチケット、手指消毒、手洗い、マスク着用）を徹底する。
- ② 人を密集させない環境を確保するため、1試合ごとに入場できるチーム数を4チームまでとする。
- ③ 手指消毒ができるよう消毒液を設置するとともに、多くの生徒が手を触れる場所等は適宜消毒を行う。
- ④ 控え室の密集を避ける。
- ⑤ 出場者の入退場の導線をつくり、密集を避ける。
- ⑥ 換気の悪い密閉空間にしないよう、常時換気を行う。
- ⑦ 体調不良者の待機場所を確保する。
- ⑧ 競技中は発生による声援・声掛けなどは不可とする。

4 体調不良者への対応

- ① 大会期間中に、発熱等のかぜの症状を訴える生徒または関係者がいた場合は、待機場所待機させるとともに保護者に迎えを依頼する。
- ② 対応するスタッフは、マスクや手袋を着用のうえ対応する。
- ③ 必要と認めた場合は、速やかに医療機関及び保健所等へ連絡し、指示を受ける。

5 関係者との連携体制の構築

【施設管理者】

- ① 施設の感染リスクの評価とそれに基づく開催の可否を検討する。
- ② 使用施設の利用規定、ガイドラインを確認し、それに応じる。
- ③ 感染対策（消毒、トイレ、清掃、飲食等）の確認をする。
- ④ 体調不良者の待機場所の確認をする。
- ⑤ 舞台、音響、照明等の機材や備品等の取扱の確認をする。

【保健所】

- ① 開催場所、施設のある地域における保健所等と連携体制を整える。

6 事後フォロー

- ① 収集した個人情報は、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することがない旨を明記する。
- ② 参加者、来場者のリストは、県の関係条例等に準じて管理するものとする。